

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	23年度入職された方が3名いる。資格や経験年数のばらつきなどあり、また職員個々の状況に応じたキャリアアップのための研修とGHIに課せられた必須の研修等、多忙な日常業務の中でどのように職員を効果的に人材育成してゆかが課題である	職員のキャリアアップにより、利用者さんに提供する介護サービスがレベルアップして安心につながる	1)職員各自がキャリアアップのための自己目標を持ちそれを他の職員に伝えあう事で互いに達成できるように協力する 2) GHIにおける年間研修計画を作りそれぞれの担当を決め、課せられた課題を効果的にこなせれるようにする	12ヶ月
2	10	コロナ禍の前には家族会を開き、家族間や職員との交流があったが、アフターコロナにおいて以前のような家族会の参加者が少なくなったり、重度の方も多くなりGHの本来の良さが運営できずらく、小施設化し寂しさがある	家族同士の交流が生まれ、GHが家族にとっても心のよりどころとなり、GHの運営に理解が得られる	1)家族や入所者さんの意見などを把握しやすくするため「満足度アンケート」を行う 2)その結果をもとに家族会を開き意見交流を行う 3)家族会の在り方を再検討する	12ヶ月
3	12	勤務体制が夜勤などや時間差出勤のため、職員同士がコミュニケーションをとる時間が確保しにくい。また認知症ケアは、精神労働と言われがちでストレスも多い。職員がやりがいをもって働きやすい職場環境を作らなければ、離職につながり易く人材確保にも支障が出る	職員がいそいそと働け、温かな職場ができる。そのことで、利用者さんやその家族・関係する事業者さんにも伝わり信頼されるGHの運営ができる	1)休み時間の確保とそのことに対する業務改善 2)ストレスチェックと相談する窓口を作る 3)有給休暇が取得しやすいように、年間計画を作り実施する 4)職員同士信頼し合うために、お互い声を掛け合ったり、意見があれば率直に本人に伝え会える環境を作る	12ヶ月
4	27	昨年度目標に掲げたミーティングと介護記録・ケアプランの連動が達成できていないため。今年度も引き続き取り組む。	日々ケアの中で抱えている利用者さんの問題などが、お互いに情報を共有する仕組みができることで、利用者本位の視点で考えることができ、提供する介護サービスが向上する	1)なぜうまく機能しなかったかの問題点を挙げる 2)その結果によりどこを修正すれば良いかの解決策を見出す 3)解決策を実践する 4)実践してから3ヶ月後に検証 5)PDCAサイクルでより良いものにしてゆく	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。